

飯能信金地域未来創造投資事業有限責任組合 第2号案件としての投資実行

飯能信用金庫（飯能市/理事長:松下 寿夫）は有限会社地域共彩キャピタル（草加市/代表：藤野昌平）と共同で地域活性化を目指したファンド「飯能信金地域未来創造ファンド」から第2号案件への投資実行をしました。

〈第2号投資先概要〉

| | |
|-------|------------------------------|
| 会社名 | 株式会社ノベルクリスタルテクノロジー |
| 代表者 | 倉又 朗人 |
| 本社所在地 | 埼玉県狭山市広瀬台2丁目3-1 |
| 設立日 | 2015年6月30日 |
| 資本金 | 100,000千円 |
| 従業員数 | 72名 |
| 事業内容 | 次世代パワー半導体向け酸化ガリウムの研究開発・製造・販売 |



〈投資決定理由〉

本投資は株式会社ノベルクリスタルテクノロジー社が研究開発を進めるパワー半導体分野、特に酸化ガリウムに関する技術が、高耐圧分野において優れた特性を有し、今後の成長が期待できる点を評価したものです。同分野は、EVの普及やデータセンターの増設・再生可能エネルギーの拡大などを背景に、今後、高耐圧電力を必要とする利用シーンの拡大が見込まれており、世界的にも研究開発が進んでいます。また、同社は当金庫の営業エリア内に拠点を置く企業であり、同社の成長が将来的に雇用の維持・創出や地域経済の発展、地元企業への受注波及効果など、地域活性化につながる可能性が高いと判断しました。

当金庫では、本投資を通じて資金提供に留まらず、経営支援・販路開拓支援・大学連携等による技術支援などを行い、同社の中長期的な成長を伴走支援していく方針です。

以上の理由から、飯能信金地域未来創造ファンド第2号案件として、同社への投資を決定しました。

〈飯能信金地域未来創造ファンドについて〉

SDGs やサーキュラーエコノミーなど地域に好循環をもたらす新興企業や、地域で雇用を抱える事業承継に課題がある企業への出資を通じて、地域経済の活性化に寄与することをファンドの目的としています。地域共彩キャピタルがファンドの運営・管理を担い、当金庫職員が投資先企業の成長や事業承継に対する支援をハンズオンで行い企業価値の向上を目指します。投資総額は約3億円で、1社あたり3千万円～5千万円を想定しています。投資先は原則、当金庫の営業エリア内の企業です。

【本件に関するお問い合わせ】

飯能信用金庫 地域支援部 経営支援グループ 田中・吉永
 ☎042-972-8123（平日9:00～17:00）
 ✉keieishien@hanno-shinkin.jp

